

## 新型コロナウイルスワクチンの間違い接種について

令和4年5月13日  
郡山市新型コロナウイルス  
ワクチン接種プロジェクトチーム  
室長 堀田 操  
TEL：924-2222

市内医療機関において、5歳未満に新型コロナウイルスワクチンを接種する事案が発生しました。

## 1 発生日時等

令和4年5月13日（金）午前10時30分頃

## 2 発生場所

市内の医療機関

## 3 被接種者

市内在住の女兒（5歳未満）

## 4 間違い接種の経緯

被接種者は姉（10歳未満）と予防接種を受けるため、保護者とともに来院し、被接種者は日本脳炎ワクチン、姉は新型コロナウイルスワクチン【小児用（5歳～11歳用）ファイザー社ワクチン】の接種を予定していた。

看護師はまず新型コロナウイルスワクチンの接種を行うため姉の名前を呼んだが、保護者は被接種者の名前が呼ばれたと思い、接種室に連れて行った。医師は接種の際に被接種者の氏名確認を行わず、そのまま新型コロナウイルスワクチンを接種してしまった。

その後医師は接種の間違いに気付いたため、保護者に説明・謝罪をした。

## 5 原因

新型コロナウイルスワクチンの接種対象者であるかどうかの確認を医師が怠ったため。

## 6 今後の対応及び再発防止策について

- ・被接種者の健康状態に問題はないが、引き続き副反応等について経過観察を行う。
- ・接種の際には、接種者の氏名・接種ワクチンの確認を徹底するよう指導を行った。
- ・市内の各医療機関に対し、厚生労働省作成「予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリスト」の再確認を依頼し、適正な接種の実施について改めて注意喚起を行う。